

小田原ゆかりの皇族

閑院宮

載仁親王と昭和天皇

閑院宮資料と「昭和天皇実録」から読み解く

講師：梶田明宏

(宮内庁書陵部編修調査官)



左から、皇太子（昭和天皇）、エドワード皇太子、載仁親王、コンノート公
『皇太子殿下御渡欧記念写真帖』（大正10年 大阪毎日新聞社）

明治から昭和ことひとにかけて、小田原に滞在した載仁親王・春仁王父子の歴史を、宮内庁書陵部職員が市立図書館所蔵の閑院宮資料と昨年公開された「昭和天皇実録」から読み解きます。

2015年

3月7日（土）午後2～4時

生涯学習センターけやきホール

●参加費は無料です。

混雑が予想されるため、当日は公共交通機関をご利用ください。

主催：小田原市立図書館 問合せ0465-24-1055

小田原市立図書館では、所蔵する貴重資料を活用した総合歴史講座を開催します。今年は、「昭和天皇実録」編纂の第一線で活躍する宮内庁書陵部編修課の現役調査官を講師に招き、明治期から戦後に父子2代にわたって小田原に滞在した閑院宮家についての講演会を行うとともに、図書館所蔵閑院宮資料の展示(初公開)を行います。

講師紹介



梶田 明宏

【講師】 梶田 明宏(かじた あきひろ)

【現職】 宮内庁書陵部編修調査官

【主な業績】

・「徳富蘇峰における言論と政治 ―思想と行動の原型をめぐって」 福地惇・佐々木隆編『明治日本の政治家群像』

吉川弘文館、平成5年

・梶田明宏「大正十年皇太子御外遊における訪問国決定の経緯について」『書陵部紀要』平成18年

「閑院宮載仁親王日記大正十年(前半)」

梶田明宏、内藤一成、白政晶子『書陵部紀要』平成25年

ほか著書多数

講演会「小田原ゆかりの皇族閑院宮載仁親王と昭和天皇 閑院宮資料と「昭和天皇実録」から読み解く」

旧皇族閑院宮家の歴史を皇室の歴史に詳しい梶田氏が、市立図書館所蔵資料を中心に読み解き、さらに大正10年に載仁親王が随伴した皇太子欧州御外遊について「昭和天皇実録」からひも解きます。

- 日時 : 平成27年3月7日(土)午後2~4時(開場は午後1時30分)
- 場所 : 生涯学習センターけやき ホール
- 講師 : 梶田 明宏 先生(宮内庁書陵部編修課調査官)
- 定員 : 300人・申込先着順
- 申込方法 : 講座名・氏名・郵便番号・住所・電話番号を明記の上、メールまたは往復はがきにて。申し込み先着順。
メール : tosho@city.odawara.kanagawa.jp
住所 : 〒250-0014 小田原市城内7-17小田原市立図書館
- アクセス : 小田原駅西口から徒歩約15分
小田急線足柄駅から徒歩約15分
大雄山線井細田駅から徒歩約15分



ロンドン市庁舎(ギルドホール)に入る皇太子と載仁親王『皇太子殿下御渡欧記念写真帖』(大正10年 大阪毎日新聞社)



展覧会「小田原ゆかりの皇族 閑院宮を知る」

小田原市立図書館が所蔵する閑院宮資料(書籍、文書、写真類)を初公開します。

- 会期 : 平成27年2月27日(金)~3月18日(水)
- 場所 : 小田原文学館1階第2展示室
- 入館料 : 大人250円、小中学生100円
(団体・障害をお持ちの方割引有)
- 開館 : 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 : 会期中無休
- アクセス : 小田原駅東口から徒歩約20分
または小田原駅東口から箱根方面行バス「箱根口」下車徒歩約5分

